

# 「食における格差をなくす」。

和食という素晴らしい日本の食文化と、AIを活用し最適化されたサプライチェーンを活かし、  
食（FOOD）にまつわるアセット、先進的なフードテックを  
全世界の仲間たち（COMPANIES）と共に開発・提供し  
世界のすみずみにまで美味しさの喜びを広めることで  
全人類の生活や人生（LIFE）を豊かにしていく。

企業経営の方向性および情報処理技術の活用の方向性

情報処理技術の活用（DX）の方向性

# “FOOD & LIFE COMPANIESのDX”の方向性

デジタルを活用し、社内のシステムユーザや消費者が  
認識していない課題解決を行い、新規ビジネスモデルの構築を進める

# 世界中に無駄なく適量適所な食材供給

メーカーや物流会社などサプライチェーンに関わる仲間とデータを共有・連携し、  
AI需要予測に基づく計画システム（SCM）など  
DXを進めることによって、業務効率化やコスト削減、フードロス削減を実現する

- ・ 社外パートナーと情報共有可能とするプラットフォームの構築
- ・ プラットフォーム上に、AI需要予測、予測に基づく実行指示の連携
  - ・ 本社・店舗オペレーションの最適化・自動化

# 企業経営および情報処理技術の活用の具体的な方策（戦略）

## 戦略を効果的に進めるための体制提示

- DXを強力に推進するために、自社を起点にバリューチェーン上のステークホルダーやDXパートナーなどのリソースも積極的に巻き込んだ体制を構築

